

平成30年度高田中学校通信 大ケヤキ

夢(目標)とあこがれ
「地域に開かれた魅力ある学校」

平成31年3月8日(金)発行
発行責任者: 校長 武藤 成也



チーム高中

県立高校Ⅱ期入試、無事終了しました

3月7日と8日に県立高等学校のⅡ期選抜試験が実施され、それぞれの進路実現へ向け、8校で計42名が受験し、無事に全日程を終了しました。

あいにくの天候でしたが、大雪による交通遮断等の心配をすることなく入試を終えることができました。保護者の皆様の送迎ありがとうございました。合格発表は14日となります。

きたことは、大きな自信となるはずです。

小学校6年生を迎えて体験入学

2月26日に高田小学校、28日に宮川小学校の6年生を迎えて体験入学を実施しました。



各小学校とも

2班に分かれて、校舎見学と数学の授業を交代で体験しましたが、1年生の授業を見学した時に1年生の背筋がピンと伸びる姿が見られ、先輩になるのだという自覚が感じられました。数学の授業体験では、いろいろな面積の正方形を作る問題に意欲的に取り組み、学習意欲の高さを感じました。中学校生活の不安が解消できればと思います。

卒業式予行練習

3月5日に全校生徒による卒業式の予行を行いました。

卒業生も在校生も姿勢がよく大変立派な参加態度で、卒業生の式歌も堂々と感動的な合唱を聴かせてくれ、厳粛な中にも感動的な式になることを確信することができました。また、今年度は、ステージ下に山台を配置して、3年生全員の顔が見えるように工夫しました。



予行に先立ち各種表彰を行いました。その中

で皆勤賞の表彰を行いました。皆勤賞は、3年間、欠席・遅刻・早退がなかった生徒に贈られますが、今年度は7名が受賞しました。3年間、雨にも雪にも負けず、ご家族の協力を得ながら健康管理を行い、休まずに登校で



伝統芸能学習中間発表会(第2学年)

郷土芸能体験の中間発表会を2月7日に行いました。

のべ120名を超える太々神楽と彼岸獅子の保



存会や町民の方々の協力を得て、町の伝統芸能を体験し、伝える事の大切さや難しさについて学びました。この学習は県の民俗芸能復興サポート事業の関係者から高い評価をいただき、生徒がインタビューをされたり町広報誌の表紙を飾ったりと、多くの方に発信することができました。

本発表は、1年生の早乙女踊りとともに4月に実施する予定です。